

2 目標達成計画

作成日: 平成 25年 4月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | 消防署立ち合いでの避難訓練はまだ実施していません。また、災害時の地域との協力体制が出来ていない状態です。 | 消防署立ち合いのもと、避難訓練を実施します。地域との協力体制を築き、利用者の安全確保に努めていきます。 | 出火場所に応じた避難誘導計画、また時間や季節等、様々な場面を想定した訓練計画を立て、実施していきます。地域住民の方々との良好な関係作りから、協力体制を求めていきます。 | 6ヶ月 |
| 2 | 2 | 地域住民との馴染の関係作りや、日常的な交流までには至っていない状況です。また地域の活動や行事等の内容を十分把握できず、行動をおこすことができなかった事は反省点であります。 | 地域の方々に事業所の活動や利用者の状態を理解してもらい、交流の機会をつくっていきます。 | 地域行事の把握に努め、受け身の姿勢ではなく、地域の活動や行事への積極的な参加に力を入れていきます。 | 12ヶ月 |
| 3 | | 利用者の思い、意向は日常の会話の中から取り入れるようにしていますが、利用者全員が毎日を満足して生活しているというところまでは至っていない状態です。 | 行事、活動、食事等ホームでの生活において、利用者一人一人の希望に沿った支援を行っていきます。 | 利用者に関わる時間を重視し、遠慮なく自分の思いを伝えてもらえるような環境作りを行います。個々の思いを実現させる為、職員間の話し合い、業務の調整、家族との相談を行っていきます。自己決定を促す為の、分かりやすい説明を工夫していきます。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。